

第30回「真宗大谷派教学大会」 研究発表一覧

第1部会【1214教室】

	発表時間	氏名	発表題目	所属
1	9：00～9：25	藤永 樹心	親鸞における「われら」の内実 —「具縛の凡愚」「屠沽の下類」—	九州教区 三潯組 正法寺 (大谷大学)
2	9：30～9：55	土屋 紳	「超証」の解釈について—「往生即成仏」の再考	富山教区 第4組 誓立寺
3	10：00～10：25	青柳 英司	徳か？証か？—坂東本「総序」の復元に関する一考察—	東京教区 栃木組 西宝寺 (親鸞仏教センター)
4	10：30～10：55	鳥越 順丸	他力思想の今日的展開—本願は動き、何時でも出会っている—	金沢教区 第5組 等願寺
5	11：00～11：25	名和 達宣	「絶対他力」をめぐる諸問題	山陽教区 第3組 明泉寺 (教学研究所)
6	11：30～12：00	森村 森鳳	親鸞の著作における「慶喜」について	同朋大学

第2部会【1213教室】

	発表時間	氏名	発表題目	所属
1	9：00～9：25	巖城 大空	法然における選択本願念仏 —「本願章」を通して—	岐阜高山教区 第2組 桂雲寺 (大谷大学)
2	9：30～9：55	藤秀 義照	『無量寿経釈』における法然の本願理解の特徴についての一考察	能登教区 第11組 龍光寺
3	10：00～10：25	中村 玲太	恵空が目指した真宗学——『選択集叢林記』、『叢林集』に着目して——	山陽教区 第3組 明泉寺 (教学研究所)
4	10：30～10：55	藤井 了興	清沢満之の善悪論と教育の接点—『有限無限録』の背景として—	東北教区 山形第4組 緑陰寺 (大谷大学)
5	11：00～11：25	内記 洸	菩薩とは誰か ——親鸞における宗教的「他者」理解	岐阜高山教区 2組 往還寺 (京都芸術大学)
6	11：30～12：00	藤原 智	大正期『精神界』誌上における曾我量深と暁烏敏の対話 —「大自然の胸に」の還相回向論—	大阪教区 第2組 法山寺 (教学研究所)

第3部会【1210教室】

	発表時間	氏名	発表題目	所属
1	9：00～9：25	老泉 量	高須掛所の建立とその経緯	大垣教区 第17組 圓超寺 (同朋大学佛教文化研究所)
2	9：30～9：55	三池 大地	道綽『安楽集』における菩提心と念仏三昧 ——『教行信証』「行巻」引用文を通して——	九州教区 大牟田三池組 明正寺 (教学研究所)
3	10：00～10：25	中山 善雄	善導における「真宗」の名のりの意義	新潟教区 第22組 淨敬寺
4	10：30～10：55	岡本 嘉之	『大智度論』読解上の諸問題——巻四を中心として	東京教区 東京6組 荏原教会 (国際仏教大学院大学)
5	11：00～11：25	柏倉 明裕	宗教について優劣で論じることの是非—『摩訶止観』を手掛かりとして	東北教区 山形第2組 明源寺
6	11：30～12：00	武田 龍	羅什訳『阿弥陀経』の異文	名古屋教区 14組 光照寺 (同朋大学佛教文化研究所)